

地域医療研修プログラム

<u>研修施設と指導医</u>	勝海外科	勝海 東一郎
	清水医院	清水 隆
	天野医院	天野 教之
	志木北口クリニック	大山 美香子
	志木駅前クリニック	奈倉 勇爾
	SSこどもクリニック	佐々木道子
	秩父市立病院	勅使河原 正敏
	大塚産婦人科医院	大塚仁樹

<u>研修期間</u>	基本コース	必修科目	4週
		選択科目	1施設1週～4週内、必修分含め3施設以内
	小児科・産婦人科コース		
	産婦人科主科	必修科目	4週
		選択科目	1施設1週～4週内、必修分含め3施設以内
	小児科主科	必修科目	4週
	選択科目	1施設1週～4週内、必修分含め3施設以内	

I：目標

(1) 一般目標 (GIO)

地域医療を理解するために、診療所の診療内容と役割を理解する。

(2) 行動目標 (SBOs)

- 1) 医療チームの構成員としての役割を理解し、関係医療機関や諸団体の担当者とコミュニケーションが取れる。
- 2) 地域の習慣・文化に配慮して患者と良好にコミュニケーションが出来る。
- 3) 患者の家庭・職場環境に配慮して在宅医療を行うことが出来る。
- 4) 診療情報提供書を適切に作成することが出来る。
- 5) 介護保険の概要について述べる事が出来る。
- 6) 介護認定のための主治医意見書を作成することが出来る。

(3) 診療所の診療経験

必修項目にある現場の経験とは、地域医療を必要とする患者とその家族に対

して、全人的に対応するために、診療所の役割（病診連携への理解を含む）について理解し、実践する。

必修項目

へき地・離島診療所、中小病院・診療所等の地域医療の現場を経験すること

Ⅱ：研修方略

(1) 研修期間

4週間とし、上記の施設で研修する。

(2) 研修方略

上記の診療所で、指導医について診療実習を行う。

(3) 付記

研修の開始される前の週に、電話等で研修医、プログラム責任者、担当指導医が連絡をとりあう。

Ⅲ：評価

評価はE P O Cを使用し、各目標の達成を自己評価と研修先の研修責任者の評価により行う。